



鹽竈十福

発行所 〒985-1810 塩竈市一森山一番一号

志波彦神社 社務所

電話 〇二二-三六七-一六一(代)

FAX 〇二二-三六五-五五三〇

<http://www.shiogamajinja.jp/>



新型コロナウイルスの感染は混乱期を過ぎ、医療現場の対処方法も確立し新薬やワクチンの認可使用が待たれる段階となっているも、世相は通常に戻れぬままで、神社の祭典も規模の縮小や中止が続き不安な日々は続いている。ところが、感染源の中国武漢ではほぼ通常の社会生活が戻ってきているとの報道があり、にわかには信じがたかった。門田隆将氏の最新刊『疫病2020』を読むと、人権無視の強制隔離に始まり抗体を持った回復期の患者の血漿を輸血する療法や安全が確認できていない薬の投与などで患者数増大を抑制。その上で、一党独裁により国民の行動を完全に規制し、ウイルスの蔓延を封じ込めたという。一部を引くと「わかりやすくいえば、国民一人一人が今日、家を出て、どこに行って、誰と会った、というのを政府がすべて掌握できるようになったということ」「携帯も盗聴されているし、全国に張り巡らした二億台の監視カメラもあり」、「人民を監視する体制構築に腐心していた中国。それがとうとう完成したということらしい」一方、日本では「要請」という政府の御願いを受け国民は行動を自粛し、欧米に比べても死者数は極めて少ない状況。勿論、使命感に溢れた医療従事者の尽力が最大要素であるが、清潔の民との自負こそが、欧米人をして「奇妙な成功」と言わしめた最大要因であった。恐るべき中国の管理社会を良しとしない。我々日本人は、互いに一人一人の良心を信頼しつつつ元の健やかな社会を取り戻すよう努めてゆきたい。

氏子・崇敬者の皆様へ 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、祭典等は縮小または中止となっております。

氏子三祭である三月十日の帆手祭、四月二十六日の花祭神輿渡御は境内のみでの実施となり、海の日のみなど祭は一切が中止となりました。

鹽竈神社例祭の「御出整式」は、御神幣のみのお出御となり、流鏑馬神事は中止となりました。

また、各崇敬団体の活動も中止・縮小が続いています。

感染症の終息を願い、夏越大祓式における茅の輪を、四



月下旬より八月下旬まで設置したところ、御参拝された皆様方は、感染終息を願って茅の輪をくぐっていました。

また、毎朝の日供祭において、新型コロナウイルス感染症鎮静祈願祝詞を奏上し、以前のような日常を取り戻せるよう、祈念しています。

併せて、御参拝の皆様の安全を考慮し、感染症拡大防止の為、次の対応をしています。

御参拝について

・発熱や咳の症状、体調に不安な方は御参拝を御遠慮下さいますようお願いいたします。

・御参拝にあたり社会的距離を保ち、マスクの着用をお願いいたします。

・手水舎は、柄杓を用いない流水式に変更しています。
・鈴の緒の使用を中止しています。

・控所や拝殿は、換気・消毒につとめています。
・祈禱の際は、間隔をあけて

御座りいただくよう御案内しています。

初詣の感染対策について

・分散参拝のお願い
三ヶ日を始め、初詣に参拝者が集中する日や時間を避けての分散参拝をお願いいたします。

・参拝時にマスク着用と大声での会話を控えることをお願いいたします。

看板を境内各所に設置し、放送等でお知らせします。

・アルコール手指消毒液の使用のお願い
授与所窓口・おみくじ所・祈禱受付窓口等に、アルコール消毒液を用意致しますので御利用願います。

・御祈禱時、昇殿人数の制限
会社・団体等、事前に祈禱日時予約の際に、昇殿される

人数を、申込集中日に限り、制限させて頂くことがあります。

御朱印について

初詣限定の御朱印を、事前筆耕の和紙にて用意します。

神社職員の対応

対面する窓口には、透明ビニールカーテンを設置し、マスクを着用致します。
更に授与所では、手指消毒を行い、白手袋も着用します。

健康管理(検温や体調確認)を行います。

博物館について

・必ずマスクを御着用下さい。

・手指の消毒には、受付に設置の消毒液を御利用下さい。
・他のお客様との距離を十分にとつて御覧ください。

・館内が混み合う場合、入場制限を行うことがありますので、御了承ください。

閉門時間のお知らせ

鹽竈神社

三月から十月 午後六時

十一月から二月 午後五時

志波彦神社

午後五時

・但し、初詣期間中については、ホームページで御確認下さい。

神宮大麻・御神像頒布について

神宮大麻・御神像の頒布は、例年通り十二月二日(水)より実施いたします。

感染症拡大防止の為、職員はマスク・白手袋を着用し、御家庭にお伺いいたします。

御祈禱料等

改訂のお知らせ

十月一日より安産祈禱と初宮祈禱の御祈禱料と撤下品が変更となります。

安産祈禱・初宮祈禱

御祈禱料は一〇、〇〇〇円からとなります。

郵送による

御祈禱・授与品の

お申込みについて

御祈禱や授与品は、神社に参拝して直接いただくのが本来ですが、御参拝の叶わない皆様には、郵送による御祈願、御札・御守の授与を付けています。

・御祈禱について

【個人】
御祈禱料は一件五、〇〇〇円以上（安産祈禱・初宮詣は一〇、〇〇〇円以上）の御芳志となります。

書面での御申し込みは必要事項（御名前・御住所・年齢・祈禱内容等）を御記入しお送り下さい。

ホームページからのお申込みは、専用のフォームからとなります。

【会社・団体】

御祈禱料は願意一つにつき一〇、〇〇〇円以上の御芳志となります。専用の入力フォームから御申込みください。

・御札・御守について

こちらも専用のフォームから御申込みください。

・ホームページからお申込み
①個人祈禱、会社・団体祈禱、御札・御守のそれぞれのフォームより、必要事項を御入力下さい。
②神社より確認のお電話をさせていただきます。

③入金確認後、御祈禱厳修のうえ、神符等をお送りします。送料は、個人祈禱、会社・団体祈禱、御札・御守それぞれ別途お納めいただきます。詳しくはホームページを御確認ください。

・お支払について
現金書留か郵便振替のいずれかでお願いたします。送付先・振込先、また発送の詳細につきましては、ホームページを御確認下さい。



御守袋

うまくい守

御両社甲札

海上安全・大漁旗

交通安全守

清め塩

志波彦神社

遷座記念祭齋行

九月二十九日、志波彦神社遷座記念祭が齋行されました。

例年、氏子崇敬会秋季大祭も併せて齋行されますが、本年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の為、会員の参加は取止めとなり、責任役員、総代、崇敬会役員等が参列しました。



竣工当初の御社殿

初穂曳中止のお知らせ

例年、十一月二十三日新嘗祭に併せ実施していませんが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止となりました。

皆様の御理解をお願い申し上げます。

国家安泰 五穀豊穰 家内安全 祭事暦

(四月から六月まで)

毎月

一日 朔日 祭

六日 曲木神社月次祭

十日 御釜神社月次祭

二十九日 志波彦神社月次祭

十月

五日 裏千家献茶祭

十七日 神嘗奉祝祭

十一月

三日 明治祭

十五日 七五三祭

二十三日 新嘗祭

十二月

一日 嘉津良比祭

三十一日 大祓式・除夜祭

安産祈願 海上安全 大漁満足

磯貝洋一元宮司帰幽

八月二十一日、磯貝洋一元宮司は、帰幽されました。享年八十八歳。昭和三十一年、明治神宮に奉職、その後、石清水八幡宮を経て、昭和四十年に当社に奉職され、神社本庁へ出向後、昭和五十五年、権宮司、翌五十六年より平成十五年まで、宮司を務められました。

その間、平成元年からの第十七回鹽竈神社式年遷宮事業の完遂を始め、平成五年の祭務所の竣工、平成十四年には鹽竈神社御社殿十四棟・鳥居一基が国の重要文化財の指定を受けるなど、当社の護持運営・神徳発揚に尽力されました。ここに謹んで御冥福をお祈りいたします。

文芸欄

ベストてふカミユの小説暮るの春 医師団の苦衷の一語花は葉に 赤ワイン女同士の菖蒲の湯 医療者の武器なき戦春寒し 母子草エプロンがけのおばこ節 母の日や姑のきびしさ今にして 露天湯に手足を伸ばす春の星 聴診器当ててびつくり撫若葉 確かかと孫の名しるす鯉のぼり 初夏をばりつと刺がす曆かな 一向になつかぬ猫や星ながる 自由とは子のすつ裸蒙古斑 常長の大郷暮し秋の風 流星や漁火消へし里の海 独り居のいつも更湯の虫しぐれ 母に書く夫の依頼赤のまま 指揮を執る蟬のゐるらし一の宮 幼き日の文集に笑む帰省の子 夕管の黄の揺れ止まぬ道標 神苑の蜘蛛手の橋や風は秋

佐藤 悦子 齋藤 豊子 佐藤 光江 菅原 和子 池田 智恵子 横田 みち子 倉基 七三也 塗 守 今野 紀美子 及川 源作 今田 須美子 大野 みよ子 上田 由美子 大友 セツノ 横田 みち子 池田 智恵子 菅原 和子 佐藤 悦子 今野 紀美子 及川 源作

銅板奉納者芳名

三月

東京都 三浦 ちほみ

ほか七十一名

四月

千葉県 小林 容子

ほか三十九名

五月

埼玉県 栗本 明彦

ほか二十四名

六月

北海道 鈴木 知道

ほか三十三名

七月

神奈川県 堀尾 康文

ほか四十三名

八月

東京都 渡辺麻紀

ほか二十七名 (敬称略)

六月

黒川郡 石母田 将

宮城郡 石川 仁美

秋田県 黒澤 尚樹

黒川郡 渡邊 友理 (敬称略)

結婚 おめでとう ごぞいませ

七五三詣の御案内

今年(平成三十年)生(三歳)、平成二十八年生(五歳)、平成二十六年生(七歳)のお子様(何れも数え年)が該当します。十一月末日まで七五三祈祷を受けられたお子様には、記念品をお渡しします。

人事異動

新任(五月一日付)

巫女 及川 華夢

郷家 もも

千葉 琴羽

板倉 美空

石川 一牙

藤井 弥楽

退職 (六月三十日付)

巫女 伊藤 紗也佳

社務員 作間 夏美

(八月三十一日付) 社務員 西塚 里絵

赤芸

感染症対策に種々努めています。御参拝に際しましては、皆様の御協力をお願いします。(慶)